るとみられる。 続いたことが背景にあ 2002年に旧長崎

及で書籍の販売不振が

5月中旬にも ネット

の県内最大級の本屋 発ビル「葵タワー」内 JR静岡駅前の再開 | 屋静岡店ビルを戸田書 | 屋町地区の再開発事業 | |店が取得、開業した店|に伴い、10年4月の同|店、開業した。文芸書 地下1階地上2階に入

舗が前身。現店舗は紺 | ビルオープンとともに | から専門書まで約60万

でに、店舗を売却する

力針を固めた。インタ

ネット通販などの普

尚市清水区)が同日ま かった。戸田書店(静 の関係者への取材で分

することが、13日まで が、5月中旬にも閉店

戸田書店静岡本店

の看板店となってい たという。 売の不振が加速してい どの広がりも受けて販 販のほか、電子書籍な まり、近年はネット通 で売り上げの減少が始 ンスストアの出店加速 市清水区)に移す。 店機能は江尻台店 ロッパーに売却し、 **書籍を扱うコンビニエ** 10年ほど前から雑誌 地元のデベ 本

冊をそろえ、県都の玄

関口に立地する同ビル

店業界の縮小が続いて 異業種との連携など生 き残り策を模索してき いる。文具や雑貨販売、 苦渋の判断をした」と たが、やむを得ないと している。 同社の担当者は「書

となった戸田書店静岡本店 が入店する葵タワー 5月中旬にも閉店の見通し =13日午後、静岡市葵区